

研究課題名： 熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査（2019）

所属(診療科等)： 公立昭和病院 救急科

研究責任者(職名)： 岡田 保誠 （救命救急センター長）

研究期間： 2019年6月14日～2020年3月31日

研究目的と意義： 夏季になると熱中症の重症患者さんに関する報道が多く見られるが、本邦における重症熱中症の実態については、ほとんど解明されていないのが現状である。日本救急医学会熱中症に関する委員会は、2006年から熱中症の実態に関する全国調査を行い、重症者の多くが日常生活の高齢者であることを明らかにしてきた。今後はその病態や治療方法について、より具体的な対策を講じていかなければならない。

本研究は、重症熱中症の全国規模の実態調査であり、先の調査を基に調査項目を設定して、原因や病態の解明および治療や予後の実績を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行う。

研究内容： ●対象となる患者さん
2019年7月1日から2019年9月30日までの間に熱中症のために当院を受診した患者さんを対象とする。

●利用するカルテ情報
年齢、性別、発生日、発症の時間帯、重症度等

●研究方法
調査を行ったデータを日本救急医学会熱中症に関する委員会にFAXを送信し、多施設からのデータなどと統合し、解析を行う。

●利用する研究機関の範囲
公立昭和病院、日本救急医学会

問い合わせ先： 【研究担当者】
氏名：岡田 保誠 （救急科医師）
住所：小平市花小金井8丁目1番1号
電話：042(461)0052（代表） FAX：042(464)7912
【ご意見・相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）
総務課 042(461)0052 内線2247
受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）